

NY マーケットレポート (2015年1月5日)

NY 市場では、世界的に株価が大きく下落したことを受けて、投資家のリスク回避の動きが強まり、比較的安全な資産とされる円を買う動きが優勢となり、円は大半の主要通貨に対して上昇する動きとなった。また、政局不安を背景に、ギリシャが通貨同盟から離脱するのではないかとの懸念や、ECB が大規模な国債購入に近づいているとの思惑を背景に、ユーロは大半の主要通貨に対して下落する動きとなった。特に、対ドルでは一時約9年ぶりの安値を付け、対円でも11月10日以来の安値を付ける場面もあった。

2015/1/5 (月)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	120.39	120.65	119.99
EUR/JPY	143.91	144.13	143.39
GBP/JPY	184.06	184.45	182.92
AUD/JPY	96.89	97.55	96.80
EUR/USD	1.1956	1.1977	1.1848

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	120.43	120.05
EUR/JPY	144.16	142.89
GBP/JPY	184.39	182.76
AUD/JPY	97.30	96.86
EUR/USD	1.1977	1.1887

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	17408.71	-42.06
ハンセン指数	23721.32	-136.50
上海総合	3350.52	+107.84
韓国総合指数	1915.75	-10.69
豪ASX200	5450.33	+14.40
インドSENSEX指数	27842.32	-45.58
シンガポールST指数	3328.28	-42.31

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6417.16	-130.64
仏CAC40	4111.36	-140.93
独DAX	9473.16	-291.57
ST欧州600	333.99	-7.34
西IBEX35指数	9993.30	-357.50
伊FTSE MIB指数	18188.44	-941.82
南ア 全株指数	47831.04	-1687.44

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	119.59	120.19	119.38
EUR/JPY	142.72	143.02	142.30
GBP/JPY	182.42	182.85	181.73
AUD/JPY	96.74	96.97	96.54
NZD/JPY	91.96	92.26	91.93
EUR/USD	1.1936	1.1950	1.1893
AUD/USD	0.8091	0.8108	0.8063

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17501.65	-331.34
S&P500	2020.58	-37.62
NASDAQ	4652.57	-74.24
その他主要株	終値	前日比
トロント総合	14392.70	-360.95
ボルサ指数	41099.37	-1016.10
ボバスパ指数	47516.82	-995.40

1/6 経済指標スケジュール

08:50	【日】12月マネタリーベース
09:30	【豪】11月貿易収支
10:45	【中】12月HSBC非製造業PMI
11:30	【香港】12月購買部景気指数
16:45	【仏】12月消費者信頼感
17:50	～ 18:30
	【仏】【独】【欧】【英】12月非製造業PMI
21:30	【米】1月RBC消費者予測指数
22:30	【カナダ】11月鉱工業製品価格
22:30	【カナダ】11月原料価格指数
00:00	【米】11月製造業受注指数
00:00	【米】12月ISM非製造業景況指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1204.00	+17.80
NY 原油	50.04	-2.65
CMEコーン	406.00	+10.25
CBOT 大豆	1045.25	+37.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.66%	0.67%
3年債	1.04%	1.06%
5年債	1.57%	1.61%
7年債	1.85%	1.92%
10年債	2.04%	2.12%
30年債	2.61%	2.69%

1/6 主要会議・講演・その他予定

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

22:00

ドル/円 120.17 ユーロ/円 142.99 ユーロ/ドル 1.1900

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6501.14	-46.66	ダウ INDEX FUTURE	17702	-21
仏 CAC40	4217.47	-34.82	S&P500 FUTURE	2043.20	-3.10
独 DAX	9720.11	-44.62	NASDAQ FUTURE	4210.25	-4.00

(出所:SBILM)

22:00

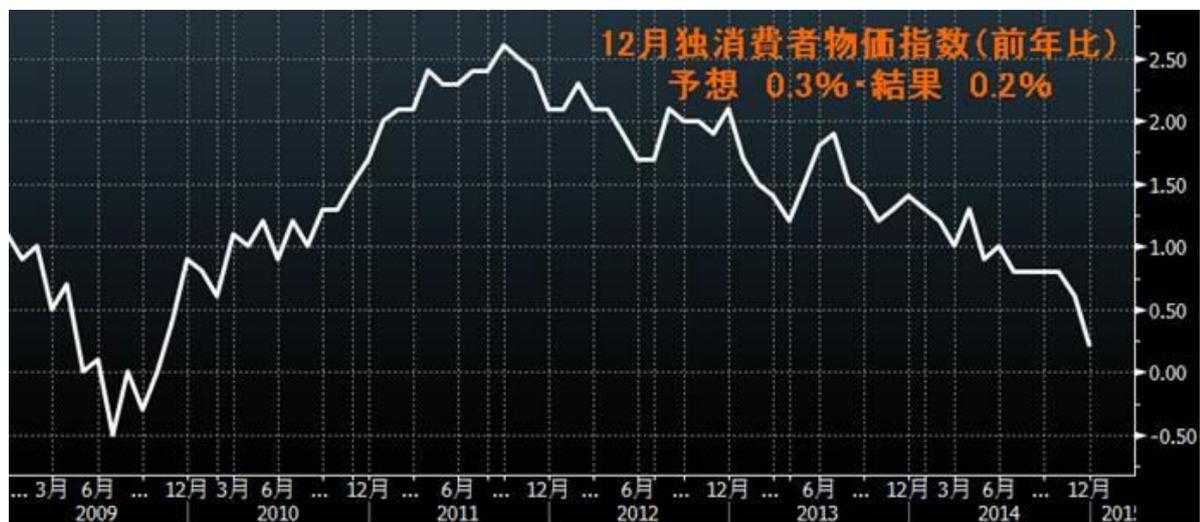
◀ 経済指標の結果 ▶

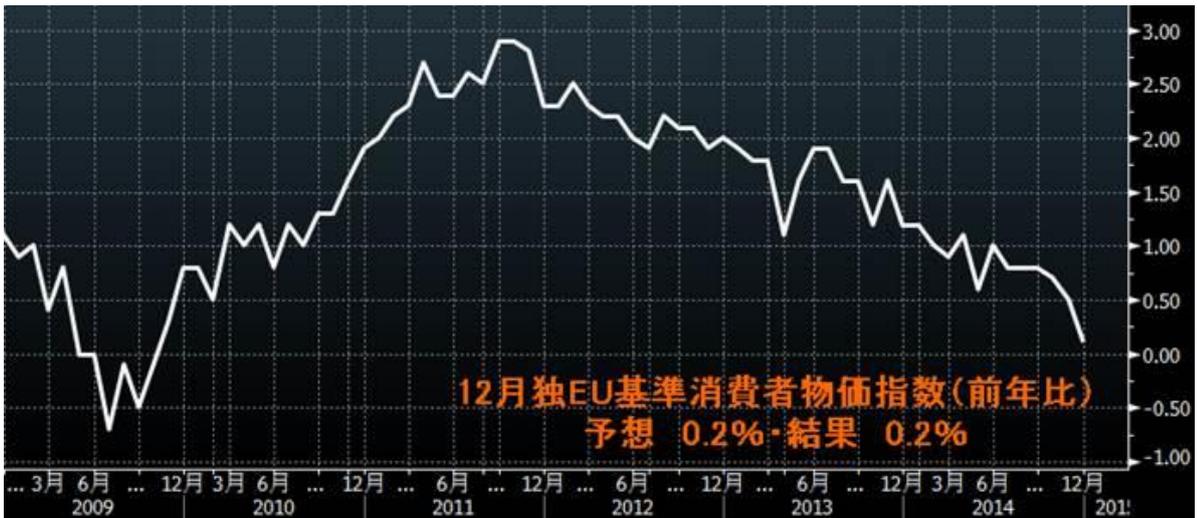
12月独消費者物価指数(前月比) 0.0% (予想 0.1%・前回 0.0%)

12月独消費者物価指数(前年比) 0.2% (予想 0.3%・前回 0.6%)

12月独 EU 基準消費者物価指数(前月比) 0.0% (予想 0.2%・前回 0.0%)

12月独 EU 基準消費者物価指数(前年比) 0.2% (予想 0.2%・前回 0.5%)





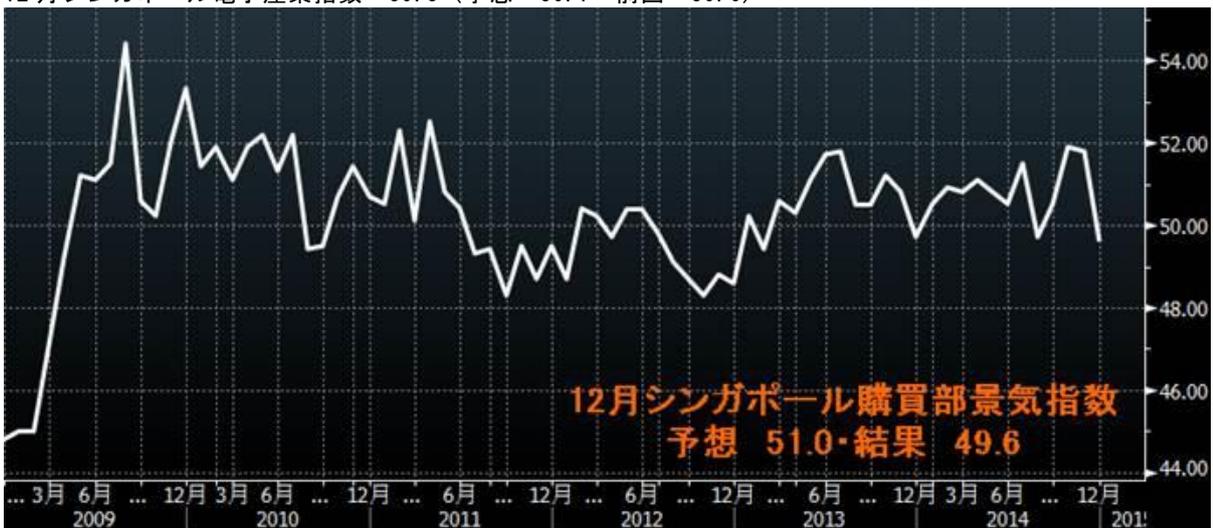
(出所:ブルームバーグ)

22:00

◀ 経済指標の結果 ▶

12月シンガポール購買部景気指数 49.6 (予想 51.0・前回 51.8)

12月シンガポール電子産業指数 50.5 (予想 50.1・前回 50.6)



(出所:ブルームバーグ)

◀ NY 外国為替市場 序盤 ▶

序盤の外国為替市場は、ギリシャ政局の混迷が及ぼす欧州経済への悪影響が警戒され、アジア市場や欧米市場の株価が下落しており、投資家がリスクを回避の動きが強まっていることから、比較的安全な通貨とされる円を買う動きが優勢となっている。

23 : 33

米主要株価

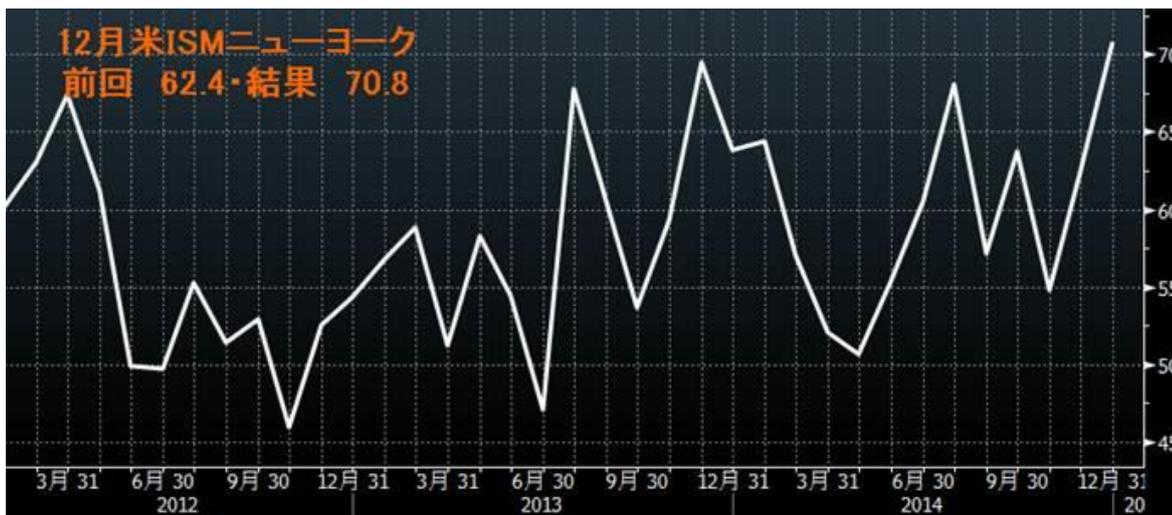
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17728.79	-104.20
ナスダック	4698.50	4698.50

(出所: SBILM)

23 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

12月米ISMニューヨーク 70.8 (前回 62.4)



(出所: ブルームバーグ)

0 : 40

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、原油安やギリシャ政局の混迷が欧州経済に悪影響を及ぼすとの懸念を背景に、主要株価は軒並み下落となった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前週末比で241ドル安まで下落している。

0 : 45

◀ 要人発言 ▶

ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁～記者団に対し発言

- ・「2015年中の引き締めを排除せず」
- ・「引き締めを急ぐ理由は何もない」
- ・「引き締めペースは非常に緩やかになる」

◀ 経済指標のポイント ▶

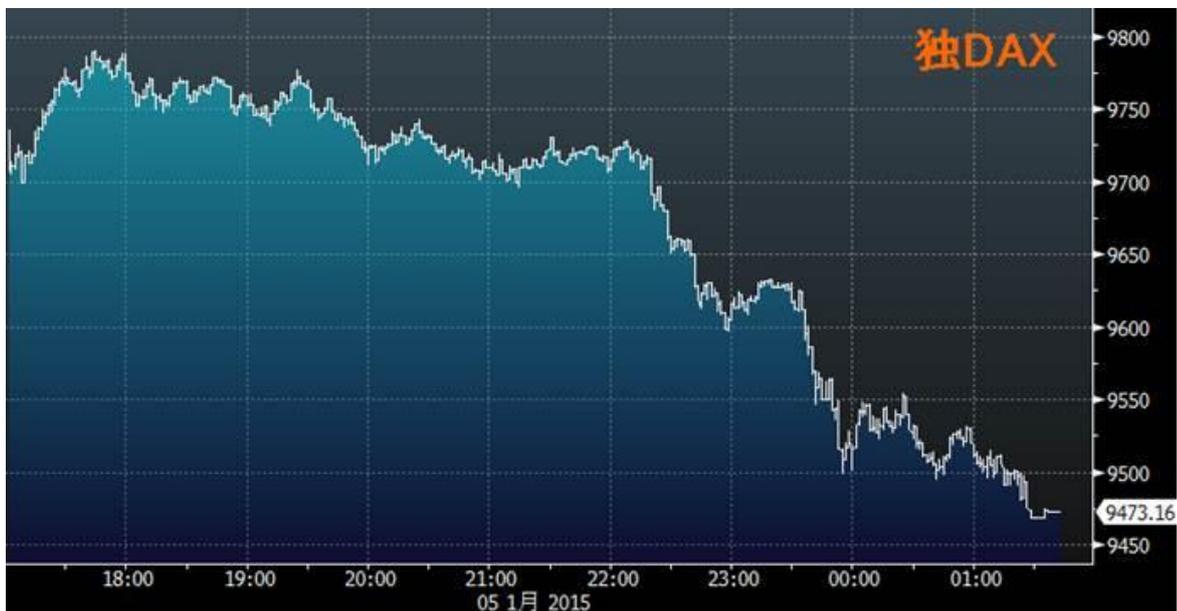
ドイツ連邦統計庁が発表した12月の消費者物価指数は、前月比変わらず、前年比+0.2%となり、市場予想の+0.1%、+0.3%を下回る結果となった。また、EU基準消費者物価指数速報値は、前月比+0.1%、前年比+0.1%となり、前年比の上昇率は2009年10月以来、約5年超ぶりの低水準に鈍化した。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6417.16	-130.64
仏 CAC40	4111.36	-140.93
独 DAX	9473.16	-291.57
ストック欧州 600 指数	333.99	-7.34
ユーロファースト 300 指数	1332.47	-30.69
スペイン IBEX35 指数	9993.30	-357.50
イタリア FTSE MIB 指数	18188.44	-941.82
南ア アフリカ全株指数	47831.04	-1687.44

(出所:SBILM)

◀ 欧州債券市場 ▶

欧州債市場は、ギリシャ政局の先行き不安や、原油相場が一段安となったことが嫌気され、主要株価は軒並み大幅下落となった。



(出所:ブルームバーグ)

1:35

NY原油先物は、49.95まで下落し、2009年4月以来となる1バレル=50ドル割れとなった。

2:00

米主要株価・中盤

ダウ 17583.88 (-249.11)、 S&P500 2030.66 (-27.54)、 ナスダック 4683.45 (-43.36)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、米国の株価が大きく下落したことで投資家のリスク回避志向が強まり、安全資産とされる米国債の逃避買いが先行した。

午前の利回りは、30年債が2.62%（先週末2.69%）、10年債が2.06%（2.11%）、7年債が1.87%（1.92%）、5年債が1.58%（1.61%）、3年債が1.05%（1.06%）、2年債が0.67%（0.67%）。

《 欧州のポイント 》

①ポーランド財務省のチーフエコノミストは、主要紙に対し、ポーランドの昨年の経済成長率が3.4%以上となり、政府予想の3.3%をやや上回ったと述べた。また、2015年の成長率について、3.4%とする財務省の目標を繰り返すとともに、デフレ状況やユーロ圏がリセッションに陥るリスクを鑑みると、「これまでよりも大胆な金融政策」が必要となるかもしれないと述べた。2015年の財政赤字はGDP比で2.5%と予想。2014年は約3.3%だった。

②フランスのオランド大統領は、2015年のフランス経済成長率が政府予想の1%を上回り、経済改革とともに失業者数の押し下げに寄与することを期待していると述べた。また、労働市場について、去る人よりも参加する人が多く、失業者数を減少させるためには成長率が1%を上回る必要があると指摘。成長が加速すれば、失業は減ると述べた。フランス政府の成長率予想は2015年が1%、2016年が1.7%。11月の失業者数は348万8300人と、前年同月比+5.8%と過去最多となった。第3・四半期の失業率は10.4%だった。

③フランスのオランド大統領は、スペインやギリシャなどの国々はユーロ圏にとどまるために重い代償を支払っており、今後もユーロ圏に残留するかどうかの決定は「ギリシャ人次第だ」との見解を示した。また、「欧州が緊縮策によって特徴づけられる状況が続けることはできない」とし、財政赤字削減よりも成長率押し上げに優先的に取り組む必要性を強調した。

④ドイツ政府の首席報道官は、ユーロ圏から離脱する国を出さずに域内の安定を目指すのがドイツの一貫した立場だと述べ、ギリシャの離脱を求めない姿勢に変わりがないことを明らかにした。報道官は、「ギリシャを含むすべての加盟国とともにユーロ圏を安定化させることがこれまでの一貫した狙いだ」と述べた。前週末に国内メディアが独政府筋の話として、ユーロ圏がギリシャの離脱に耐えうると報じたことに関連した発言で、「われわれの立場に変更はない」と続けた。また、ECBによる量的緩和をドイツ政府が支持するかという質問に対してはコメントを避けた。

⑤1月のユーロ圏投資家センチメント指数は+0.9となり、前月の-2.5から改善した。これで3ヵ月連続の改善で、昨年8月以来のプラスとなった。先月からギリシャが総選挙となる可能性が話題になっており、今回の結果はギリシャ問題が他のユーロ圏には波及しない固有の問題と見なす投資家が増えていることがうかがえるとの指摘が出ている。期待指数は13.5となり、前月の12.0から上昇。現況指数は-11.0で、前月の-16.0から改善した。

⑥ ECB（欧州中央銀行）は、期間8日の流動性供給オペを実施し、137行に1123億3500万ユーロを供給したことを明らかにした。

3 : 10

12月の米自動車販売

- ・ GMは+19.3%（予想+13%）
- ・ フォードは+1.3%（予想+2.8%）
- ・ フィアット・クライスラーは+20%（予想+23%）

- ・ トヨタは+12.7%（予想+14%）
- ・ ホンダは調整前+1.5%（予想+6.3%）
- ・ 日産自動車は+6.9%（予想+6%）

4 : 30

NY金は、中心限月が前日比17.80ドル高の1オンス=1204.00ドルで取引を終了した。

5 : 15

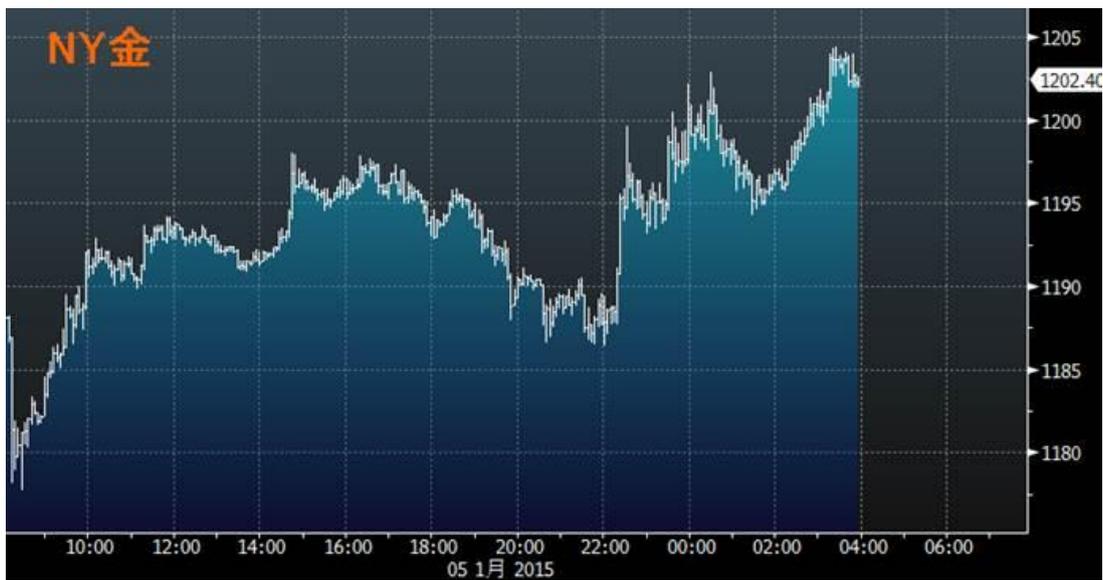
NY 原油は、中心限月が前日比 2.65 ドル安の 1 バレル=50.04 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1204.00	+17.80
NY 原油	50.04	-2.65

(出所:SBILM)

《 NY 金市場 》

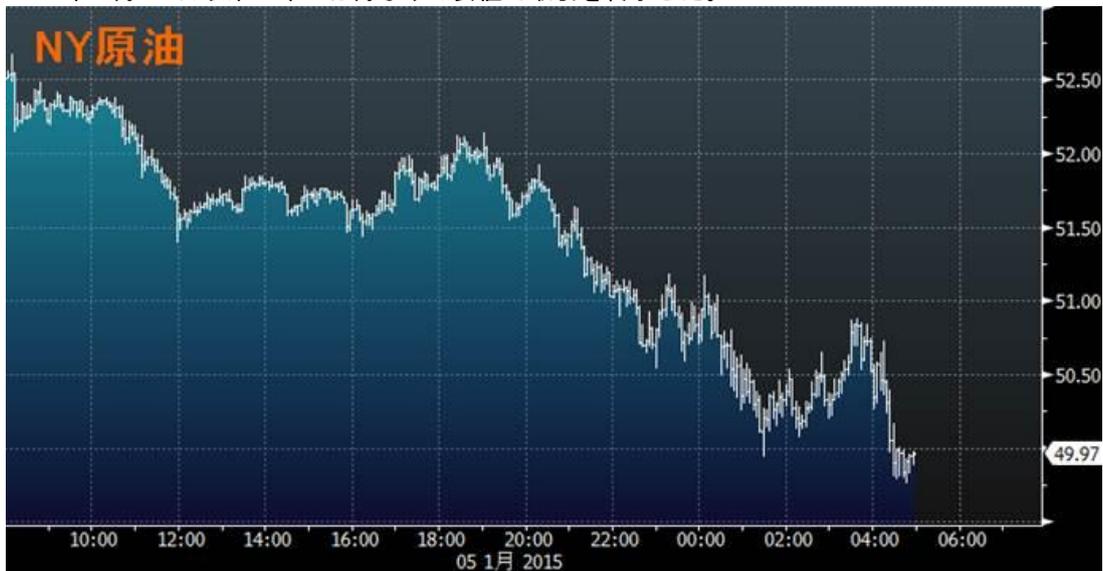
NY 金は、ギリシャの政局先行き不安や、欧米の株価が大幅下落となったことを受けて、安全資産とされる金を買う動きが優勢となった。終値ベースでは、12 月中旬以来の高値水準となった。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、ギリシャの政局不安が欧州全体に広がる懸念を背景に、原油需要が低迷するとの観測から売りが優勢となった。一時 49.95 ドルと、5 年 8 ヶ月ぶりに 50 ドル台を割り込む場面もあった。そして、終値ベースでも 2009 年 4 月 29 日以来 5 年 8 ヶ月ぶりの安値で取引を終了した。



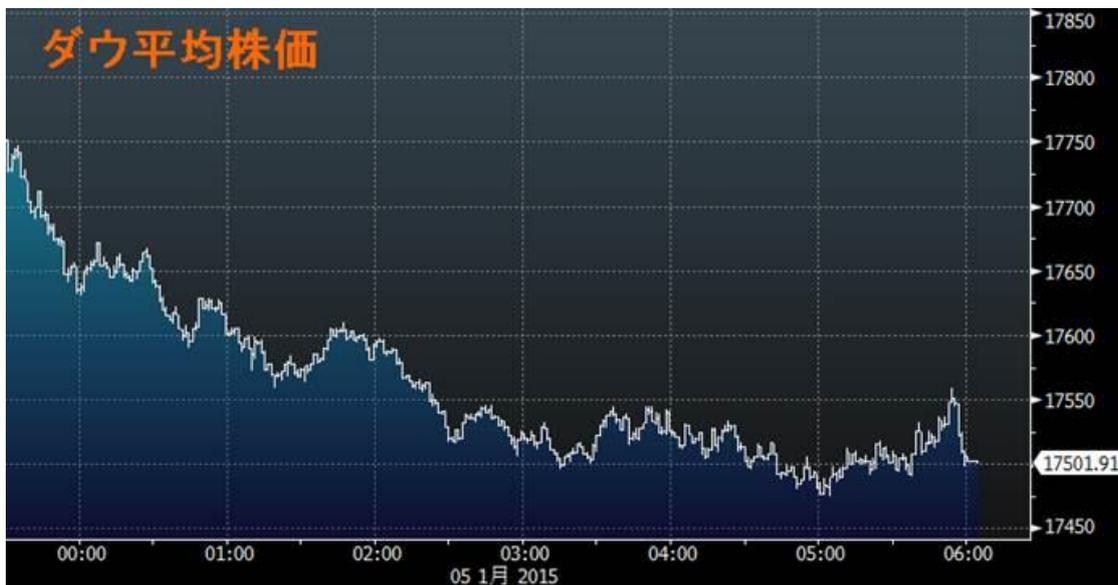
(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17501.65	-331.34	17821.30	17475.93
S&P500 種	2020.58	-37.62	2054.44	2017.34
ナスダック	4652.57	-74.24	4702.77	4641.46

(出所:SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、ギリシャ政局の混迷が欧州経済に悪影響を及ぼすとの懸念や、原油安を背景に、主要株価は軒並み大幅下落となった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な展開が続き、終盤には一時前週末比で 357 ドル安まで下落する動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	119.59	120.19	119.38
EUR/JPY	142.72	143.02	142.30
GBP/JPY	182.42	182.85	181.73
AUD/JPY	96.74	96.97	96.54
NZD/JPY	91.96	92.26	91.93
EUR/USD	1.1936	1.1950	1.1893
AUD/USD	0.8091	0.8108	0.8063

(出所:SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、ギリシャの政局不安や、世界的に株価が下落したことを受けて、投資家のリスク回避の動きが強まり、安全資産とされる円を買う動きが優勢となった。円は、大半の主要通貨に対して上昇する一方、ユーロは大半の主要通貨に対して下落する動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。